

ふじようちえんの屋根の上での園児の遊び方に関する研究

-Research on how children play on the rooftop of the Fuji Kindergarten -

小林研究室 0664003 太田 温子
Kobayashi lab. 0664003 Atsuko OTA

The purpose of this study is to analyze children's plays on the rooftop of the Fuji Kindergarten. Children's playing areas, playing types and tracks of movements were observed during the morning time that they could use the rooftop freely. The observation was also conducted at the other kindergarten with the general school building to compare the types of plays with the Fuji Kindergarten. As a result of the investigation, it was found that there were various playing actions using the same equipments such as skylights and wood boxes etc on the rooftop. It was also found that children tended to move the place quickly and change their playmates frequently. These aggressive behaviors were considered to be strongly afforded by the characteristics of the rooftop such as a circular shape with good view and random arranged equipments without strong functions.

1. 研究の背景と目的

子供の環境に対する反応は、大人よりも素直である。物事に対する経験や偏見が少なく、形状や素材等に対して敏感に反応をする。子供にとって生活の大半は遊びで占められており、遊びを通して様々な事を学んでいく。

2007年の春、楕円形の園舎をもつふじようちえんが改築した。仲間はずれのないことを意図したコンセプトは、間仕切りのない開放的な空間にも表れており、屋根の上の園庭という他では見られない環境を持っている。

本研究ではふじようちえんの屋根の上を対象として、園舎によって生じやすいと思われる園児の特徴的な遊び方を取り出して分析することを目的とする。

2. 実地調査の概要

2-1 ふじようちえんの概要

ふじようちえんは東京郊外の立川市に存在し(図1)、園児540人という大規模な幼稚園である。園の教育方針としてモンテッソーリ教育を取り入れており、思いやりのある自立した子供を育てることを目標として、自ら育つ力を発揮できる環境づくりを行っている。

園舎は外周183m、内周108mの楕円形をしており、既存の大きなケヤキの木が3本建物を貫通している(図2)。園庭は建物が取り囲む中庭と建物の外周、そして屋根の上に存在している。遊具や砂場は園舎の外側に配置されている。

屋根の上は全面にウッドデッキが張られており、回遊性の



図1 配置図

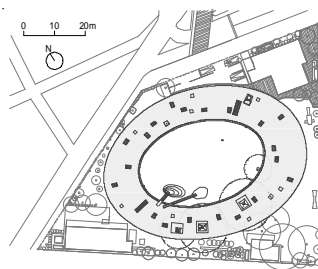


図2 屋根伏平面図

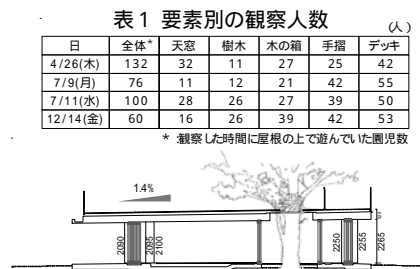


図3 断面図



図4 屋根の上の遊びの様子



図5 ふじようちえん (鳥瞰写真)

天窓

| | |
|----------|----------|
| | |
| 低い方に座る | 高い方に座る |
| | |
| 覗く | 隣り合わせで座る |
| | |
| 滑り台として遊ぶ | |
| | |
| 歩く | 寝転ぶ |
| | |
| 飛び降りる | ぐるぐる走る |

木の箱 (設備箱)

| | | |
|-------|--------|-------------|
| | | |
| 食べる | 座る | 上に座り込む |
| | | |
| 飛び降りる | 寝転がる | 背もたれにして座る |
| | | |
| 立つ | 絵を描く | 肘をつく(寄りかかる) |
| | | |
| 踏る | ぐるぐる走る | 隠れる |
| | | |
| 寄りかかる | 覗く | 集う |

樹木

| | | | | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|
| | | | | | | | |
| 木に触る | 間に潜り込む | 木に登る | 木に寄りかかる | 木にしがみつく | ネットに座る | ネットの上を歩く | ネットの上に立つ |
| | | | | | | | |
| ネットから下を見る | ネットに寝転ぶ | ネットではねる | 壁に座る | 壁に登る | 網を軸にぐるぐる | ロープではねる | ぐるぐる回る |

手摺 (欄)

| | | | |
|-----|---------|---------|---------|
| | | | |
| 隠まる | 下を見る | 足を入れて座る | 触りながら歩く |
| | | | |
| 揺らす | 足を入れて座る | 下に物を落とす | |

デッキ

| | | | |
|-------|-------|------|------|
| | | | |
| 走る | 座る | 輪になる | 寝転がる |
| | | | |
| 側転をする | 木の实拾い | じゃれる | |

に強いことが分かった。これは屋根の上から見える範囲が広い(図10)ことと、上下にレベル差があることが、コミュニケーションをとることを促したり、その場所にいることを他者に示したりすることを促すのではないかと考えられる。また、天窗のように特定の場所に行かないと見えないものが見えたりすることも覗く行為を誘発するのではないかと考えられる。

3-3 屋根の上における園児の分布

ある時間における屋根の上の園児の分布を、動いている途中にあるか、とどまっているかに分けて示した(図11・表2)。図11より、突起した要素などに集まりとどまって遊んでいる園児達の間を、移動している園児が多くみられる。移動している園児達によって各々の遊ぶ領域は柔らかくつながり、屋根の上全体で園児達が遊んでいるように感じられた。

調査は夏と冬で行なったが、日陰・日向の条件や気温による遊び場所や集まり方には顕著な差異はみられなかった。

3-4 遊び方と移動の軌跡

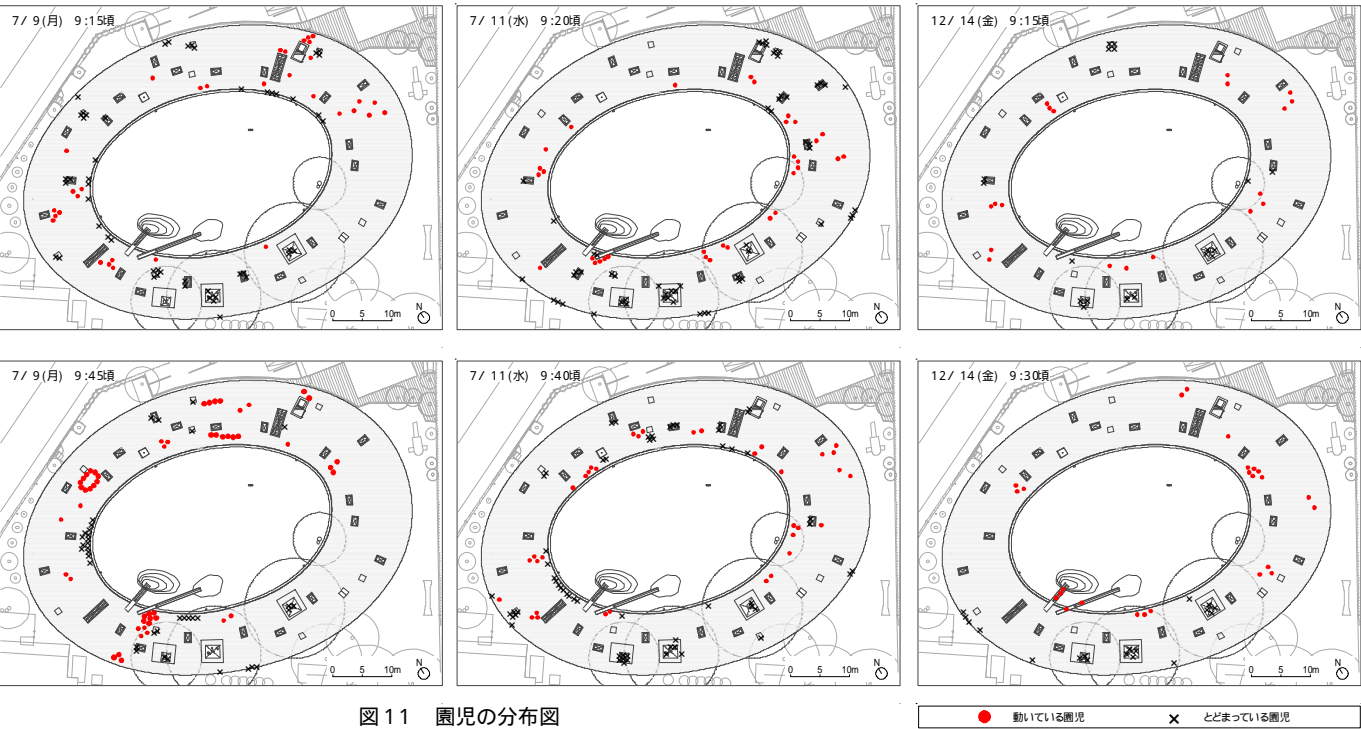
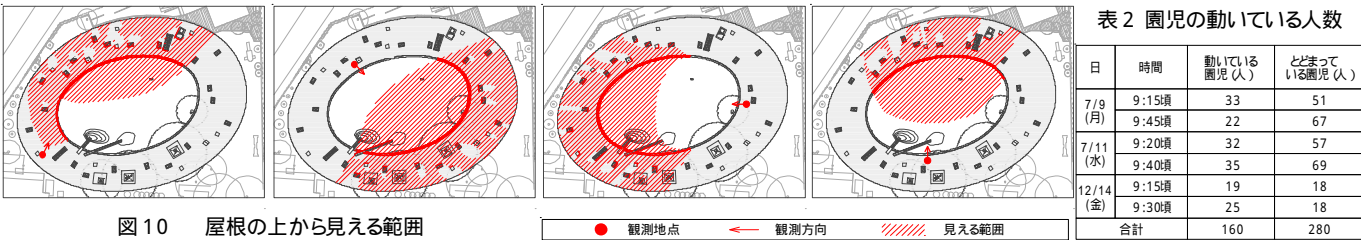
一人の園児がどのように場所や遊び方を推移しているかを把握するために、園児を任意に10名選択し、20分から30分にかけて一人ずつ追跡し、軌道や行為を記録した。結果の一部を図12に示す。全体的な傾向として、動いていることが多く、男児Aや男児Bのようにグランドのように円弧に沿っ

て走り回ったり、女児Dのように様々な場所に立ち寄りながら移動したりしていることがわかった。これは屋根の上に遊具がないことと、屋根の形状が周回する道のようなことであり、前・斜め・下など様々な方向が見渡せることなどにより、促されているのではないかと推測される。

目標が明確で迷いがみられない移動は、男児Bのからの移動のように円弧に対して垂直方向でみられることが多い。また、女児Cのようにふらふらと歩き、彷徨っているように感じられる動きや、天窗の周りを回ったり、木の箱へ行ったり来たりしているような、屋根の上で何かを捜し求める移動が多いということが分かった。

遊び場所の推移は、異なる要素へ移動する園児も、同じ種類の要素へと移動して、同様の行為をする園児も見られた。また、近くの要素への移動だけでなく、円弧の対極などの離れた場所への移動もあり、これは屋根の上の視野が開けていることが関係しているものと推測される(図10)。また、屋根の上の内側からは中庭や軒下の様子が良く見えるため、下の様子を見ながら移動する園児も多くみられた。

遊び相手の推移に着目すると(図12)、10分から20分という短時間の間であるが、遊び相手が頻繁に変化していることがわかった。屋根の上全体を移動しながら遊んでいるため、遊び場所が変化しやすいと共に、遊ぶ友達も変化しやす



4 - 1 調查概要

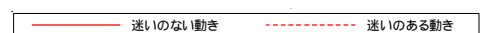
一斉保育が始まるまでの朝9時から9時半の自由時間、給食前の1時間程の自由時間において、園庭でビデオ撮影を行いながら園児の行動の観察を行った。

1)園庭における行為や場所

2) 場所(遊具)別の行為

3)園庭における園児の分布

ある時間における園児の分布をプロットした結果(図18)から、遊具を中心としてとどまって集まっている園児が多いことが明確となった。表4をからも園庭を移動している園児



が少ないことが分かる。動いている園児はサッカーをしているか物を取りに行ったりしている園児であることが多かった。

4)遊びと移動の軌跡

任意に園児を5名選択し、一人ずつ軌道を記録した(図19)。大きな特徴として、移動をする際には傍目を振らないで進むことが多いことが分かった。男児K・男児L・女児Mのように、移動の目的がはっきりとしており、途中にある物にはあまり興味を示すことがないよう観察された。それは園庭全体を見渡すことができるため目標を定めやすいことと、個々の遊具の魅力が強いことなどが要因であると推測される。

また、遊び場所の推移からは、女児Mの や女児Nのように近い位置にある遊具への移動が多いことが分かる。さらに、ある同じ場所に比較的長時間滞在している傾向もみられた。

遊び相手は行為に伴い、1人になったり複数になったり人数は変化はするものの、同じ友達と遊ぶことが多く見られる。遊び方が明確で彷徨うような移動がないこと、長時間同じ場所で遊ぶことが多いため、特定の友達と遊びやすくなるのではないかと考えられる。

5. ふじようちえんとT幼稚園との比較

2つの幼稚園の移動の仕方を比較をしてみると、T幼稚園では目的が明確で、一直線に行動することが多く、ふじよう



図13 T幼稚園 (園庭の様子)

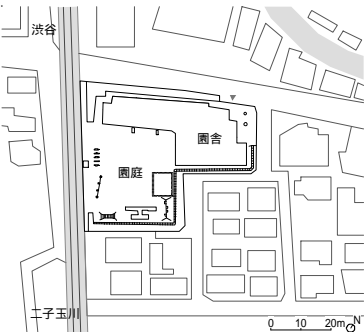


図14 配置図

表3 場所別の観察人数

| 日 | 5/21(月) |
|------|---------|
| 全体* | 100 |
| 滑り台 | 16 |
| ブランコ | 12 |
| 鉄棒 | 13 |
| 太鼓橋 | 10 |
| 砂場 | 40 |
| カート | 8 |
| タイヤ | 10 |
| その他 | 25 |

* 調査時間に園庭で遊んでいた園児数



図16 遊具別行為の種類

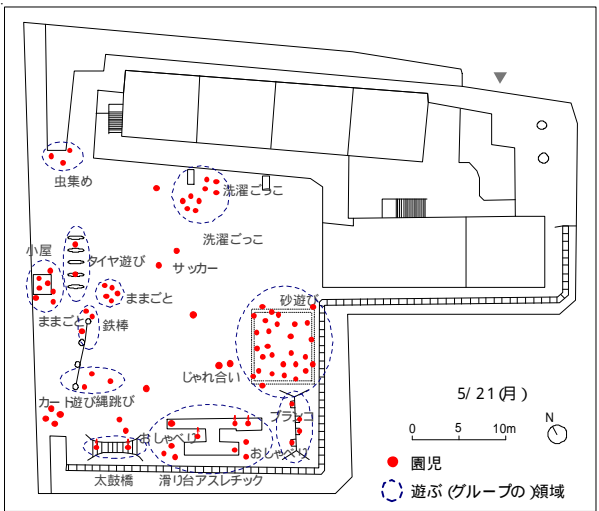


図15 行為と場所のプロット図

ちえんではふらふらと散歩をしているかのように彷徨っているように移動している園児が多く見られる。園児の分布人数の比較からも移動の状況の違いが分かる(表2・表4)。そのような移動の特徴が、ふじようちえんの遊び相手の変化が頻繁である結果に繋がると考えられる。

また、遊び場所での滞在時間においても、T幼稚園では一つの場所での滞在時間は5分から20分と長く、ふじようちえんでは5分以内と短時間であることが分かった。

要素別(遊具別)の行為の種類数を比較すると、ふじようちえんでは一つの要素に対しても全体的にも多種であることが分かった。

T幼稚園との比較を行なうことにより、ふじようちえんの屋根の上において遊具の有無が遊び方に大きな影響を及ぼしているのではないかと考えられる。

5.まとめ

本研究では、ふじようちえんの屋根の上における園児の遊

び方の特徴を取り出して分析することを目的として、園児の居場所や行為、行動の推移に着目した。その結果、要素を中心として集まり遊んでいること、要素において多様な遊び方があること、屋根の上全体を移動しながら遊ぶ園児の行動が多く見られることが特徴的であることが分かった。これらのことから、屋根の上での遊び方において、園児は遊びを自分自身で考え、見出し、遊びに対して積極的に動いていることを示しているのではないかと考えられる。そうした園児の行動はふじようちえんの教育目標である‘自ら育つ力を発揮できる環境づくり’に合致している。

園児達の遊びに対して能動的な行為を誘発している屋根の上は、そうした環境づくりに貢献していると思われる。

参考文献】

- 1) C.C.Marcus and C.Francis :人間のための住環境デザイン、鹿島出版会、1989
- 2) C.C.Marcus and C.Francis :人間のための屋外環境デザイン、鹿島出版会、1993



図 17 遊びの様子

表 4 園児の動いている人数 (人)

| 日時 | 動いている園児 | とどまっている園児 | 合計 |
|----------------|---------|-----------|----|
| 5/21(月) 11:00頃 | 9 | 82 | 91 |
| 5/21(月) 11:20頃 | 12 | 86 | 98 |

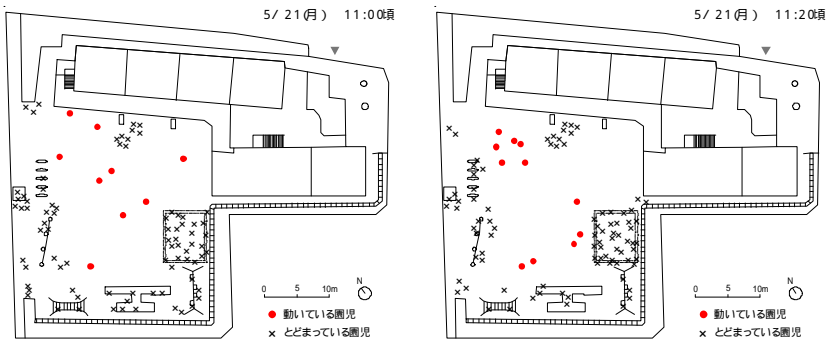
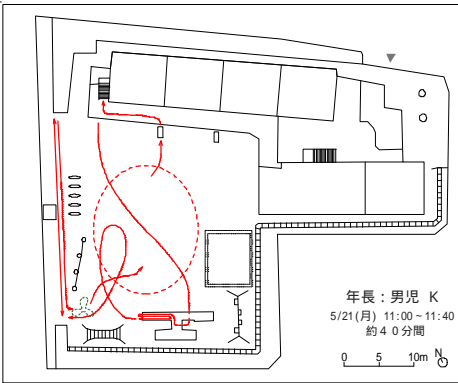
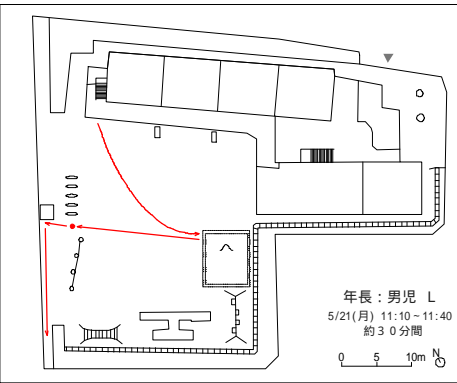


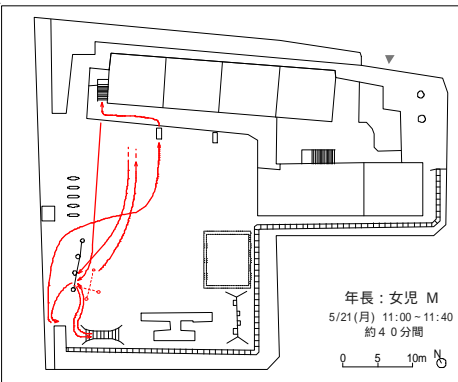
図 18 園児の分布図



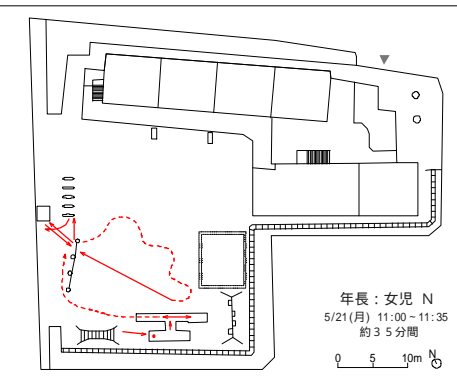
| | |
|----------|--------|
| 一直線に滑り台へ | 1人 |
| 滑り台 | |
| 追いかっこ | |
| カート遊び | |
| カートで5往復半 | 友達 A |
| ボールを持つ | |
| 朝顔観察 | |
| 木陰でおしゃべり | |
| サッカー | |
| 足洗い | 友達 A+B |
| 教室へ | |



| | |
|----------|------|
| 砂場へ | 1人 |
| お山づくり | 友達 A |
| カートを引き移動 | |
| 砂集め | 1人 |
| おしゃべり | 友達 B |
| 小屋裏へ | 1人 |
| カートを押し移動 | |
| 先生と合流 | 友達 C |



| | |
|----------|--------|
| 一直線に鉄棒へ | 1人 |
| 鉄棒 | 友達 A |
| 太鼓橋へ | 1人 |
| 鉄棒でおしゃべり | 友達 A |
| 友達と合流 | |
| 縄跳び | 友達 A+B |
| おしゃべり | |
| 園舎の方へ | 1人 |
| 鉄棒でおしゃべり | |
| 朝顔観察 | 友達 A |
| 足洗い | |
| 教室へ | |



| | |
|----------|------|
| 滑り台へ | 1人 |
| おしゃべり | 友達 A |
| 5往復歩く | |
| 滑り台 | 1人 |
| ふらふら歩く | |
| 友達と合流 | 友達 B |
| 鉄棒へ | |
| キョロキョロ歩く | 1人 |
| 鉄棒 | 友達 B |
| ままごと | 友達 C |
| 鉄棒 | 友達 B |
| タイヤ遊び | |
| 砂いじり | 1人 |

図 19 遊び方と移動の軌跡図

